

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 NO.31 令和5年3月1日 文責 渡邊

令和4年度 函南町社会福祉大会！ 4年生代表児童、すばらしい発表に大きな拍手！

令和5年2月25日(土)に、令和4年度函南町社会福祉大会が函南町文化センター大ホールで開催されました。この大会では、式典後、福祉教育実践校活動発表が行われます。本年度は、桑村小学校と丹那小学校が発表しました。

桑村小学校は、第4学年児童が「総合的な学習の時間」で、「福祉」について探究しています。そこで、本大会では第4学年児童の大熊清菜さんと坂本春乃さんが担任の松永教諭の指導のもと発表しました。



【式典の様子】



【発表の様子①】



【発表の様子②】



【発表の様子③】



【発表の様子④】



【音声を文字で表すモニター】

会場にはたくさんの町民の方々に参加しました。そうした中、大熊さんと坂本さんはステージの上で自分たちの学んだことをスクリーンの画像に合わせて上手に発表することができました。私も観客席から応援していたのですが、発表後には大きな拍手が起こるとともに、近くにお座りの方々から「とてもかわいい発表でよかったね!」「たいへん分かりやすい発表で、子供たちの頑張りが見られて嬉しくなったね」等の声が聞こえてきました。

これまで、二人は松永先生と発表に向けて一生懸命に練習を重ねてきました。その成果がすばらしい発表として現れたのです。三人に心から大きな拍手を送ります。



【ほほえみの里デイサービスセンターへの訪問の様子より】

【アイマスク体験より】

4年生の「福祉」を学ぶ学習では、函南町社会福祉協議会やほほえみの里デイサービスセンター等、福祉に関係する多くの方からたくさんのことを教えていただきました。ありがとうございました。これからも子供たちの学びに対して応援をいただけますようお願いします。